

## <不動産業，物品賃貸業>

「不動産業，物品賃貸業」の2017年の年間売上高は50.9兆円となり，前年と比べると4.3%の増加となった。産業詳細分類別に前年と比べると，「建物売買業，土地売買業」が12.6%の増加，「自動車賃貸業」が7.2%の増加，「不動産代理業・仲介業」が5.2%の増加，「不動産管理業」が3.1%の増加など7産業で増加となった。一方，「不動産賃貸業（貸家業，貸間業を除く）」が0.1%の減少と1産業で減少となった。

(図8，図9)

図8 年間売上高  
- 不動産業，物品賃貸業（産業詳細分類別）

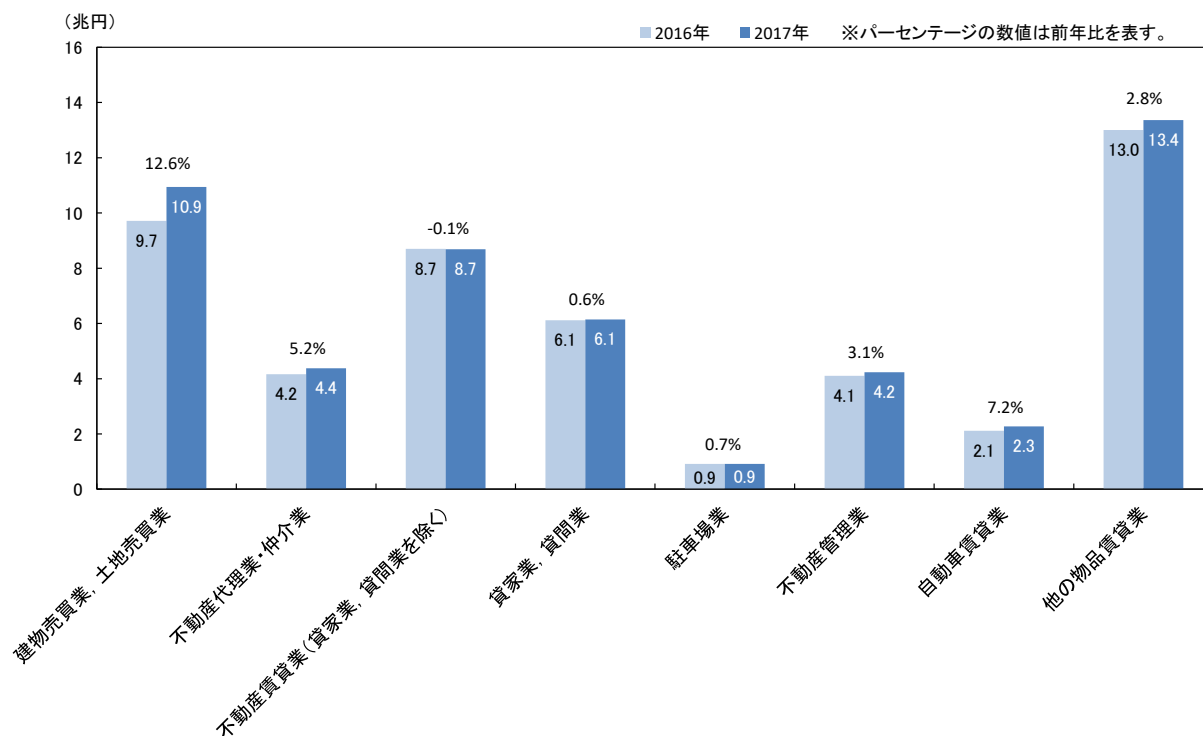


図9 年間売上高の推移

- 不動産業，物品賃貸業（産業詳細分類別）

